

366億円の総合運動公園、本当に必要？

3月議会に総合運動公園の用地として、大穂地区の高エネルギー加速器研究機構と市原病院の間にある都市再生機構（UR）所有の土地、約46haを66億円で取得する——という議案が提案されました。つくば・市民ネットワークは「総合運動公園の基本構想案がパブリックコメント中であり、市民の意見を聴く前に用地を先に議決するのは問題あり」として反対しました。残念ながら反対13、賛成14の僅差で可決されてしまいました。

たった4か月で立案？ 返済計画示されず

総合運動公園に関しては、昨年9月議会に基本構想の策定予算が提案されましたが、具体的な説明はありませんでした。ところが、9月議会の最終日に突然、URから申し出があり、その土地が有力候補と発表されました。

その後、わずか4か月で基本構想案ができ上がり、議会で説明されました。

構想では、2万5千人規模の第1種陸上競技場と補助競技場、サッカー兼ラグビー場、バレーボールやバスケットボールの公式試合ができる大きな体育館等で総額366億円。市の年間予算の半分以上を超える巨大事業なのに、将来にわたる活用見込や建設費の返済計画は全く示されていません。

今こそ意見を!!

総合運動公園を作る目的として、公式記録の取れる陸上競技場が必要、と説明されてきました。昨年9月に体育協会から1万1千筆を超す署名の要望書が出ましたが、署名した人の中には「こんな大きな規模とは聞いていなかった」との声もあります。他自治体でも大規模施設が財政を圧迫しており、もし、

総合運動公園の建設に関するアンケート

以下の項目について、あなたのご意見をお聞かせください。
回答は、FAXまたはメールでお寄せ下さい。

- Q1. 総合運動公園の計画が市で進められていることをご存知でしたか？
a 知っていた b 知らなかった
- Q2. (Q1で「知っていた」と答えた方にお聞きします) 何で知りましたか？
a 新聞記事 b 署名運動 c 知人から
d その他()
- Q3. (全ての方にお聞きします) 総合運動公園を作ることにどう思いますか？
a この規模で作る b 規模を縮小する
c 必要ない
d その他()
- Q4. ご自由にご意見をお聞かせください。
- Q5. あなたの性別、年代、お住まいの町名をお教えてください。

FAX: 029-859-0264 メール: tsukubahotnet@ybb.ne.jp

将来、負担が大きくなった時、誰が責任を取るのでしょうか。土地購入は3月末に行われましたが、基本計画策定はこれからです。市民ネットでは市民の意見を集め、意見交換の問題に取り組んでいきます。左のアンケートでぜひあなたのご意見をお聞かせください。

総合運動公園 を考える市民フォーラム

日時：5月25日(日) 13:30~15:30
場所：竹園交流センター ホール
主催：総合運動公園を考える市民の会
共催：つくば・市民ネットワーク



※ 駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通でお越しください

市長の政治姿勢を問う～会派代表質問



つくば市議会議員
文教福祉常任委員
宇野 信子

会派代表質問は、市長の所信に
関して政策的な質問を行い、必ず
市長が答弁するのが特徴です。つ
くば・市民ネットワークでは、市
民参加のまちづくりの観点から日
頃取り組んでいる様々な課題につ
いて、質問と提案をしました。

総合計画づくりは 市民の話し合いで！

市長は「快適で住みやすいま
ち」には「安全・安心」「子育て」
「教育」の充実が必要と掲げてい
ますが、そもそも「快適で住みや
すいまち」については、市民同士
の議論が必要です。現在、H26年
度からの総合計画を策定中なので、
この機会にしっかり市民間で目指
すまちづくりについて議論し、そ
のため何が必要か、何ができる
か幅広く話し合い、その結果を総
合計画としてまとめようというこ
とを質問しました。

市長は「次期計画については、

会派代表質問の主な項目

- ・総合計画策定の市民参加手法
- ・障がい者も安心して住み続けられるまちづくり
- ・地域コミュニティの形成
- ・高齢者の各施策の広報・普及
- ・ICTに偏らないバランスの良い教育
- ・教育委員会の民主的運営
- ・環境都市推進への市民参加
- ・リサイクルセンター整備とリサイクル率向上の施策
- ・農業基本計画の目的と施策
- ・スポーツ推進計画と総合運動公園の整合性は？
- ・自立都市に向けた自治基本条例制定と審議会等の公募委員制度導入
- ・土浦市との合併のデメリットは？

フェイスブックでも意見を述べる
ことができる。継続して市民の声
を伺っていく」と答弁しました。

しかしそれだけでなく、他の先
進自治体で行っているような市民
会議やワークショップなど、市民
が直接参加できる機会が必要で
市民不在の総合計画とならないよ
う求めました。

土浦市との合併で 住民サービスの低下は？

現在、つくば市では土浦市と
の合併を検討していますが、今で
も6町村合併の影響で市域が広く
住民サービスが行き届かない問題
を抱えています。そこで合併のデ
メリットについて質問しました。

市長は「デメリットを最初から
考えながら物事を進めるといふこ
とは通常ないと思う。中核市とな
ることで県南地域の核として地域

間競争で優位に立つというメ
リットを第一に考え検討を進
めている」と答弁。

しかし、道路や上下水道の
新設・維持管理をはじめ、福
祉や教育、公共交通など、面
積が広くなると、ますます難
しくなると思われます。

市民ネットワークでは、合併のメ
リットだけでなくデメリットを冷
静に見極め、慎重な検討を行うよ
う引き続き求めていきます。

この他、次の政策についても提
案しました。

◆障がい者にも暮らしやすいま
ちを目指し、各障害者団体や家族の

会なども含め、当事者の声を活か
す。

◆防災、防犯、高齢者支援など、
地域の連携を必要としているが、
区会組織率は50%と低い。区会が
ない地域でのコミュニティ形成を
どうするか等、コミュニティ推進
計画を策定して取り組む。

◆ICT教育で機器の使いこなし
に振り回されていないか。生身の
体験やコミュニケーションに力を
入れ、バランスの良い教育を。

◆環境都市推進で市民が主役にな
るよう、施策を作る所から共に考
える市民が増える仕組みづくりを。
◆主権者である市民に市政運営の
ルールがわかり、市民参加を保障
する自治基本条例の制定を。

年をとっても安心して 地域で暮らすために

つくば市ではどんな高齢者向けサービス
があるのか分かりにくい、という声が市民
ネットにたくさん届いています。年をとっ
ても安心して地域で暮らしていくために、
どんな高齢者向けサービスが、どんな時に
使えるか、事前に知っておくと安心です。

そこで、行政が地域に積極的に向き、
各種サービスの広報・普及を行うよう求め
てきました。

その結果、市は新年度、シルバーリハビ
リ体操などの出前講座を各地の集会所で実
施し、その時に在宅福祉サービスを説明す
ることになりました。

5人以上集まれば、講師料無料で年1回
～24回まで開催できます。ご近所やお友
達同士で声をかけあい、お近
くの集会所や交流センターな
どで開催してみてください。



※出前講座の申込み・お問い合わせは、
いきいきプラザ(864-5089)または
市役所健康増進課(883-1111)へ。

結果ありき？ 計画あっても、なしくずし…



つくば市議会議員
総務常任委員会副委員長
北口ひとみ

一般質問項目

- ・中根・金田台歴史緑空
間の今後
- ・総合運動公園関連
- ・施設一体型小中一貫校
- ・中心市街地活性化進捗

つくば市内の小中学校の新設や統合等については「つくば市学校等適正配置計画(指針)」が作られている。H21年に施行されたこの計画では、百合ヶ丘学園(筑波西中学校区)における小中学校の統合はH26～30年度に、紫峰学園(筑波東中学校区)はH30～35年度に検討すると示されていた。

しかし、H24年11月突然、旧筑波庁舎及び市立病院跡地に小中学校を統合した紫峰学園を新設する新聞報道があり、翌H25年12月には設計予算が決定。これで紫峰学園の統合が先行することになり、計画はあっても無きが如しと言わざるを得ない。

このような中、筑波地区の区会長58名の連名で紫峰と百合ヶ丘の小中を全部統合するように求める要望書が出された。これを知った地元保護者から「統合を進め方に、大いに異議あり！」

今回の、計画とは名ばかりの答弁では、当初は紫峰・百合ヶ丘各々で小中統合を考えていたが、百合ヶ丘の方が深刻な学級数の減少で、単独では厳しい。今後、紫峰・百合ヶ丘の双方で合意を図りながら統合を検討していく…とのこと。

ちよつと待った！統合すれば、通学距離や放課後の居場所等、子ども達はもちろん、保護者にも影響が出てくる。学校の位置や設計なども含め、当初から双方当事者を交え協議されるべきではなかったか？百合ヶ丘の方が深刻な状況と分かっていたなら、なおさらだ。

街灯の要望は市役所に連絡を



つくば市議会議員
環境経済常任委員
皆川 幸枝

一般質問項目

- ・街灯
- ・荏崎高校への交通アクセス拡充
- ・放射線対策
- ・夏休み延長と土曜授業

「県道の街灯が切れているが、どこに連絡したらいいの？」など、街灯に関しての声が届きます。

縦割り行政の弊害で、暗い夜道で市民が不利益を被ることが無ないように今後も注視していきます。また、街灯切れについては、市役所も情報を求めています。遠慮なく連絡しましょう。

街灯は設置場所や形状により、管理者が異なるため、窓口がどこなのか、一般市民にはわかりにくいというのが現状です。

街灯切れについて管理者がわからない場合でも、とにかく市役所に電話すれば、市が調べて対応することを今回確認しました。一方、新設要望は区会やPTAなどを通して危機管理課に

これまで要望による増設は基本的になかった。今後は危険個所の解消について協議会等で検討していく

市道の交差点やカーブなど危険な個所

危機管理課

道路課



街灯が切れたら…		
市役所に連絡 (代表電話 883-1111)		
＜防犯灯は区会でも対応可能＞		
	防犯灯	街路灯
新設要望	区会やPTAを通して市役所に申請。電柱のある場所に年間400機程度を新設している	これまで要望による増設は基本的になかった。今後は危険個所の解消について協議会等で検討していく
設置要件	市道・県道・国道を問わない	市道の交差点やカーブなど危険な個所
管理	危機管理課	道路課
設置数	18,500	2,144

傍聴席から

3月18日金曜日、つくば市議会を議会ロビーにあるモニターで傍聴しました。傍聴席は一杯で中には入れませんでした。

この日重要な議案は、「つくば市総合運動公園基本構想(案)」の用地46ヘクタールを66億円で取得する為の費用の一部が計上されている「平成25年度つくば市一般会計補正予算」。そして、つくば・市民ネットワークは、この費用を削除した「平成25年度つくば市一般会計補正予算に対する修正案」を提出していました。

議会の傍聴は初めてですが、議会での質疑応答は形だけのものと感じました。修正案の説明は市民の立場から納得、合点の行くものでしたが、修正案に反対する議員達は、始めに整備ありきで、論理的な提案に耳を貸す様子は見られませんでした。採決が行われ、残念ながらこの修正案は13対14で否決されました。基本構想(案)の段階で整備が決まってもいない施設の予算を計上すると言うのはおかしな話ですね。

さて、今つくば市にこのように大規模な運動公園が必要なのでしょうか。もっと優先度の高い事案があるでしょう。更に、これまで多くの自治体が大規模箱物を作った結果、赤字に陥り自治体の財政を圧迫していることを忘れてはならないと思います。

市の年間予算額の半分に相当する大規模施設を整備するのに、今回のパブリックコメントのような短期間の意見募集は、市民の意見など聞く気がないに等しいと思います。もっと長期間に亘って市民の意見を訊くよう代理人にはご尽力いただきたいと思います。(M・U)

3/19 防災学習会を開催しました

二の宮交流センターで、地域の方々に声掛けし、防災士を招いて災害に備えての心構えを聞きました。

日頃から備えておく心強い防災グッズはどれも身近で、納得できるものばかり。レジ袋やスカーフなど便利に使う方法も教えてもらいました。

震災から時間がたち、防災について気持ちが薄れがちですが、毎日の暮らしの中での心構えが大切です。地域での助け合いなど、もう一度考えてみましょう。みなさんの地域でも防災学習会を開きませんか。

つくば・市民ネットワークの主な活動報告

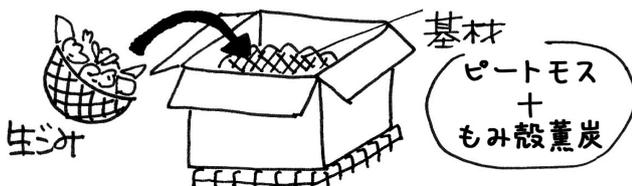
- 1/11,13,15 総合計画まちづくり懇談会参加
- 1/25 第7回つくば3Eフォーラム会議参加
- 1/25 「放射能から子どもを守る、わたしたちができること(菅谷昭氏)」参加
- 1/26 「はだしのゲン」実写上映会共催
- 1/28 原発事故被害者の救済を求める全国集会参加
- 2/ 6 男女共同参画審議会出席(皆川)
- 2/ 7,10,11 議員と話そう会開催
- 2/ 8 原発とエネルギーを考えるフォーラムII「～福島原発事故後の現状と課題～(菅野清一氏)」開催
- 2/10 道路交通体系及びTX沿線整備調査特別委員会(北口)
- 2/15 「原発のまちを追われてI & II」上映会共催
- 2/21～3/18 3月定例会議会
- 3/ 7 楽楽大学「老後を考える討論会」参加
- 3/9, 4/5 街頭議会報告
- 3/13 議会活性化推進特別委員会(宇野)
- 3/14 ダンボールコンポスト講習会開催
- 3/15 発達障害学習会参加
- 3/22 おしどりマコ・ケントークイイベント「語る…福島の今、暴く!東電の実態」共催
- 3/26 学校給食全国集会参加
- 3/27,28 長野県飯田市再生可能エネルギー視察
- 3/30 市民と議員の条例づくり交流会議ワークショップ参加
- 4/ 6 つくば市民放射能測定所2周年記念講演・報告会参加

※自治基本条例を考える市民の会、放射能汚染から子どもを守ろう@つくば、脱原発ネットワーク茨城の定例会へも参加。
※テーマごとの部会活動の他、委員会・審議会、学習会等へも多数参加しています(詳細はHPをご覧ください)。



ダンボール箱を使って「生ごみリサイクル」

～ダンボールコンポスト講習会～



5月16日(金) 10:30～12:00
竹園交流センター

5月23日(金) 13:30～15:00
並木交流センター

実演を交えて、方法やコツをご紹介します。ぜひ、ご参加ください。

議員と一緒に

話そう!会

議会の報告、身近な問題について話し合います。どなたでもお気軽にお越しください。

5月 8日(木) 10～12時 荃崎交流センター

5月 9日(金) 10～12時 春日交流センター

5月11日(日) 14～16時 二の宮交流センター